

数理計画 (R A M P) 月例研究会報告

01702330 東京理科大学工学部 *矢部 博 YABE Hiroshi
01011320 統計数理研究所 伊藤 聡 ITO Satoshi

1994年4月から1995年2月まで、数理計画 (R A M P) 月例研究会で下記の通り発表がありましたのでご報告します。なお、[] 内はキーワードです。

* 1994年4月16日 (土)

(1) 平林 隆一 (東京理科大学)

「パラメトリック非線形計画法とラグランジュ多面体」

[パラメトリック非線形計画問題, Karush-Kuhn-Tucker解集合, ラグランジュ多面体]

(2) 相吉 英太郎 (慶應義塾大学)

「ニューラルネットワークの正しい理解」

[離散的動作原理, 連動式状態遷移ニューラルネットワーク, 多次元的状態遷移ニューラルネットワーク]

* 1994年5月21日 (土)

(1) 山川 宏 (早稲田大学)

「遺伝的アルゴリズムの設計への応用」

[遺伝的アルゴリズム, 設計, 最適化]

(2) 今井 敏行 (東京大学)

「幾何的アルゴリズムにおける退化対処法の実例」

[計算幾何学, 退化, Voronoi図]

* 1994年6月25日 (土)

(1) 小島 政和 (東京工業大学), 進藤 晋 (防衛大学校)

「対称行列の空間での線形計画問題, 相補性問題, 内点法」

[Interior Point Method, Complementarity Problem, LP, Symmetric Matrices]

(2) 高橋 俊彦 (鹿島建設 (株))

「P C斜張橋の最適斜材張力」

[3次元フレーム解析, 逐次2次計画法, P C斜張橋, 最適斜材張力]

* 1994年9月17日 (土)

(1) 池辺 淑子 (東京工業大学)

「Ideal polytopes and face structures of some combinatorial optimization problems」

[0-1 polytopes, local face structures, stable set problem, approximation algorithm]

(2) 篠原 正明 (N T T通信網総合研究所)

「上下限制約付き平均・分散ポートフォリオ配分問題の解法について」

[上下限制約付き凸計画法, 並列計算, 2次計画, ポートフォリオ]

- * 1994年10月22日(土)
- (1) 飯島 智徳(NEC C&C研究所)
「脳内電流双極子推定とそのアルゴリズム」
[脳内電流双極子推定, 制約条件付き最小化アルゴリズム, 乗数法]
- (2) 山村 清隆(群馬大学)
「ホモトピー法と関数の分離性」
[回路工学, VLSI設計, 非線形方程式の数値解法]
- * 1994年11月19日(土)
- (1) Hoong Chuin Lau(東京工業大学)
「Analysis of Local Search for CSPs and its Applications to Rescheduling and Graph-Coloring」
[Constraint satisfaction problem, Graph-coloring, Re-scheduling]
- (2) Johannes Kremers(筑波大学)
「A Pivoting Algorithm for the Linear Complementarity Problem Allowing for an Arbitrary Starting Point」
[Linear complementarity problem, Pivoting algorithm, Stationary point problem]
- * 1994年12月17日(土) (ORソフトウェア研究部会との合同研究会)
- (1) 高 振宇(早稲田大学)
「新たなダイナミックシミュレーション法
-GSIM法の基本原理と応用例およびシミュレータの開発-」
[シミュレーション, 不良設定問題, システム]
- (2) 山下浩, 田辺隆人, 富永純, 逸見宣博(数理システム)
「数理計画のためのモデリング言語SIMPLEの提案」
[数理計画法, シミュレーション, オブジェクト指向]
- * 1995年1月28日(土)
- (1) 八巻 直一(システム計画研究所)
「安定な準Newton法のクラスについて」
[非線形計画法, 無制約最適化, 準Newton法, 直線探索戦略]
- (2) 水野 眞治(統計数理研究所)
「内点法の局所的超1次収束性について」
[内点法, 外点法, 超1次収束, 線形相補性問題]
- * 1995年2月25日(土)
- (1) Roland W.Freund(AT&T Bell Laboratories) and Florian Jarre(Universitat Wurzburg)
「A QMR-based interior-point algorithm for solving linear programs」
[LP, Interior-point method, Symmetric indefinite systems, Quasi-minimal residual iteration, Indefinite Preconditioner]
- (2) 今井 桂子(中央大学)
「球面上の施設配置問題と動的Voronoi図」
[計算幾何学, Davenport-Schinzel列]